

ちゃんと かわら版

一般社団法人火災予防のONE LOVE(渡邊航生代表)は6月11日、道内初となる子ども向けの火災予防教室を恵庭幼稚園(清水秀子園長)で開催。年長組56人が現役消防士から火災への備えと避難方法を教わりました。



子どもを守る愛の火災予防
現役消防士が火災から命を守る方法を教える

同法人は子どもたちの「火災予防教育」の標準化を目的として、昨年9月に全国の現役消防士30人で結成。さまざまな地域の幼稚園や保育園、小学校で火災予防教室を開いてきました。

本道唯一の同法人正会員である南空知消防組合南幌支署消防司令補の西澤賢治さんが講師となり、スライドや動画を使い、子どもたちに火災予防の重要性を教えました。「おうちでの火災予防はまずお掃除をする、2つ目は逃げる・助かる、3つ目は早く気付いて消す、これが大事です」と子どもの目線で説明。また、外出先では「建物の中では必ず緑の『逃げるマーク』(非常口誘導灯)を探して逃げてください」と避難方法を伝えました。最後に「今日学んだことを実践してください。みんなや大切な人、消防士の命

恵庭市のNPO法人まちづくりスポット(まちスポ)恵み野は6月10日、生活困窮者が「フードプレゼンター」と呼ばれる企業や個人から提供された食料品や生活用品を自由に持ち帰ることができると道内初



コミュニティフリッジ恵庭オープン 道内初のフードバンク施設



のフードバンク施設「コミュニティフリッジ恵庭」をフレスポ恵み野内(恵み野里美2)に設置しました。まちスポでは昨年9月からフードバンク事業を始めたところ、利用者の増加に伴い取扱品種や営業時間の拡大の要望があり、同施設の開設を決定しました。

「公共の冷蔵庫」を意味するコミュニティフリッジは欧州発祥の取り組みです。国内では4年前から始まり、現在では全国15か所で開設されています。

同施設は、専用アプリ登録者だけが入室できる電子ロック付きの無人施設で、業務用冷蔵庫と冷凍庫のほか、常温保存の食品や日用品を置く棚を設置しています。冷蔵庫内にはパックに小分けされたコメや生麺、ゼリーやソーセイジ、冷凍庫にはカット野菜やミックスベジタブルなどを陳列。

開館時間は9時30分～17時30分まで。今秋に24時間対応可能な体制を目指しています。

（編集部 大谷）



も助かります。帰ったら家族に教えてあげて」と話しました。

参加した三浦風翔(なぎと)さんは「すぐ逃げることが大事だと思いましたが、担任の小林巻教諭は「子どもたちは楽しみながら火災予防に大切なことを学んでいます。今日のことを、これからの人生に役立ててもらいたい」と話していました。

西澤消防司令補は「みんな真剣に話を聞いてくれました。今回をきっかけに道内各地で教室を開ければ」と意気込みを語りました。

（編集部 大谷）

恵庭市内の独居高齢者を見守るべく、市民ボランティア主体の高齢者見守り活動「おかめかれー」の3番目の拠点「柏おかめかれー」が6月5日、恵庭市大町の天瑞山大安寺(押見俊哉住職)で始まりました。初日は、具材や隠し味などにこだわった味わい深いカレー弁当計210食分の注文が集まり、厨房となった同寺では作業に追われました。

同市内での「おかめかれー」事業は、2022年7月に島松地区の清水川桂子さんが島松で事業を開始し、3か月で100食以上の注文を集める事業となったのがきっかけ。その後、柏地区で主任児童委員を務める同寺の押見麻衣さんが中心となり、恵庭市地域包括支援センター・たよれーるやボランティアとともに「お互いを支え合う地域づくり」を目指し、島松地区・柏陽地区に続く拠点を立ち上げました。

独居高齢者らを見守る「おかめかれー」柏地区でも初開催、計210食販売

この日は午前9時に調理をスタート。地域の有志ら14人が集まり、隠し味にすりおろしたリンゴやチョコレートを入れるなどコクのあるまろやかな味わいのカレーを甘口90食、辛口120食分調理。立ち上げに際し労働者協同組合「カーズコープ・センター」事業団から助成金を受けたほか、市民や農家が持ち寄った食材を有効活用。1食300円の利益分はすべて次の経費に充てられます。

独居高齢者を中心に4町内会の老人クラブにも呼びかけたという押見さんは「昔からの顔なじみだと安心感があり、近況などを気軽に確認しやすい利点があります」と地域住民の横のつながりの大切さを実感しています。次回は7月3日(水)を予定し、6月28日(金)まで注文を受け付けます。申込・問い合わせは押見さん、電話0123-34-1093まで。

（編集部 伊藤）

この日は午前9時に調理をスタート。地域の有志ら14人が集まり、隠し味にすりおろしたリンゴやチョコレートを入れるなどコクのあるまろやかな味わいのカレーを甘口90食、辛口120食分調理。立ち上げに際し労働者協同組合「カーズコープ・センター」事業団から助成金を受けたほか、市民や農家が持ち寄った食材を有効活用。1食300円の利益分はすべて次の経費に充てられます。



生活情報紙 **ちゃんと 折込・配布員募集** まずはお気軽にお電話ください。日時等ご都合に合わせて面接いたします。応募 [ちゃんと編集部] ☎0123-27-0911 (受付時間) 9:00~18:00 担当 菅・近江

自宅の近くでできるお仕事です！ 歩いて健康に！ちょっとしたおこづかいを！

報酬例：200部配布の場合 **15,000円~22,000円くらい** 1ヶ月休まず配ると皆勤賞がつきます！

※月収例は参考値です。ページ数、チラシの枚数、配布回数によって変動します。

仕事 「ちゃんと」のチラシ折込・配布 勤務 毎週木・金曜日 (週1~2日のおシゴト)

資格 年齢不問 時間 5:00~18:00の間で実働2~4時間くらい

報酬 ●1部配布24ページで10.5円~ (4ページ増ごとに1円アップ) ●チラシ折込手当1枚につき0.8円以上

※配布のお仕事は業務委託となります

恵庭市募集地域

島松本町4丁目	190部	柏木町1丁目	175部
島松旭町2丁目	145部	柏木町3丁目	270部
島松東町1丁目	120部	幸町1,2丁目	180部
島松東町4丁目	165部	幸町2,3丁目	230部
島松仲町1丁目	115部	美咲野3,4丁目	225部
島松仲町3丁目	70部	美咲野5,6丁目	210部
北柏木町2丁目	85部	相生町2丁目	225部
柏陽町3丁目	235部	相生町4丁目	240部

千歳市募集地域

信濃3丁目	270部	里美1,2,3丁目	245部
大和2丁目	170部	里美4,5丁目	180部
若草1丁目	150部		

step1 ご自宅に配布物が届きます
step2 チラシを折り込みます
step3 担当エリアに投函！